いわき民報
發行所 平市田町48 電381 176 1222 いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

離座敷新築致しました
忘年会新年会にぜひ御利用下さい
料亭 寶來亭
平 新田町 電三三二

即死一、重軽傷五
勿來炭鑛にガス爆發

二十四日午前十一時三十分ころ勿來町大日本勿來炭鑛本坑々内千五百米地點=第一區電卸又卸捲昇運=でメタンガスに引火爆發し現場に居合せた二十四名の坑内勞働者中支柱夫湯原玄征（四二）は即死、採炭夫藤田甲（二〇）支柱夫白井留吉（五〇）電工夫松本福男（二四）電工夫小林喜好（二三）の四名はそれぐ全身に火傷を負い重傷、電工夫奥井一進（三二）は頸部に輕傷を負った、今度のガス爆發は昨年二月三松炭鑛にあった事件に次ぐ大きな事故で今年は始めてのものであったが平炭鑛保安監督部では伊藤監督課長、木村管理課長外關係技官二名が現場に急行調査中であるが原因は未だ不明、調査に當った木村管理課長の語るところによれば

當日は同坑内でトランスの取替作業（六名）があり午前八時半から午前十一時二十分迄電氣が切られたので局部旋風機は停止、爲に同地點から百五十米離れた切羽で電動機の移動作業中にあった十八名の現場員がガス充滿の危險にあって捲昇連の安全地帯に退避したところ午前十一時二十分にトランス工事が完成して電氣を入れた十分後に退避した地點で爆發したもの、ケーブル線に異狀がないので電線のスパークによるとは考えられずタバコの火から延火爆發したものとみられるなお重傷の藤田、石井両氏は危篤

三名でハンスト
小田炭鑛争議始まる

好間村小田炭鑛勞組並に平坑勞組=從業員九百名=では期末手當一人千円を要求したのに對し會社側は一人二百円に生産奨勵金の前貸しとして一人三百円の合計五百円しか支給しないと固持しているので組合では二十五日豫定通り午前八時から平市紺屋町の平營業所前に平坑副組合長鈴木四郎（三二）山田副組合長大内好美（二八）山田勞組常任斗爭委員飛澤□勝（二五）の三氏は北風にフキつけられる中にあって身にムシロをまきつけハンストに入り通行人の注目をひいている、なおこの日午前八時自營業所に菊地社長と組合執行部員代表三名が面會交渉をもったが『今迄の要求を白紙にして交渉しよう』という社長の申し込みを拒否し從來通り要求する事で物別れとなった

要求を全面拒否
鑛連は經營不振を理由に
賃上げ問題

東部鑛連と日鑛常連との一月以降新賃金を決める第二回團體交渉は去る二十三日正午から東部石炭協會々議室に開き、前回の日鑛常連側の要求した賃金引上案に對し東部鑛連はこれを全面的に拒否

▽協定期間は一月ー三月迄（組合側一月ー十二月迄）▽精勤手當は基準外として認め難い▽基準賃金の現行ベース引上げは出來ない、理由は生産原價は本年度に入って一途に昂騰、下期は物品費の値上がりその他の經費に昂進する、炭價は未だ回復せず經理面は依然苦しい、一方賃金は低落していないし一月以降の米價値上りは諸税でカバーされ尚余剰がある▽家族手當は増額根據はない（組合員一人五百円以内要求）

等の正式回答を行ったが組合ではこれを不滿とし、問題の經理内容の數字的な點に就き二十五日午後一時から事務折衝を行ったなお第三回團交は二十七日午後一時から開く、經過措置の件は正式調印した

稲川技師着任

石川土木監督所稲川直幸技師は平土監所主任技師に轉任廿三日着任

今年最大の地震

二十三日午後五時五十三分ごろ石城地方にかなり急激な地震があり時計の止ったところもあり人々を驚かした、小名濱測候所の發表によると初期微動時間五十三秒、震巾十五ミリで弱震、震源地は小名濱東四十料以内の海底で福島、白河では弱震、水戸、仙台が輕震、盛岡では微震であった鹿島灘地震帶の活動で今年に入って最大のものであった

失保金貰ってサボル
制度を惡利用、斷乎就勞拒否

平職安所では十二月内郷町一ノ坪日雇平山房意（二二）に不良就勞者排除法を適用、十二月中就勞拒否處分に付した、同人は去る二十日内郷町白水現場で就勞紹介を受けたにもかかわらず平職安所から失保金を受給して其の日の作業をサボった外二十日迄に二三日しか就勞せず帳簿面では全日稼動した様にゴマ化し、其の間自分の手帳を他人に貸與し身代りに就勞させていたもの、尚此の外にも手帳のたらい廻しをしている者が六七名いるらしく同所では嚴重調査を開始した

小名濱町會延期

小名濱町會は二十六日開く豫定のところ都合で二十八日に延期、なお當日は議長招待で今議會最後の忘年會も開く豫定

冷凍工場の促進委員會

小名濱冷凍冷藏工場設備促進委員會は二十四日午前十時より小名濱漁業協組に開きさきに縣會に陳情した一行から報

五つの新記録樹立
第三回マラソン大會終る

師走の寒風を衝いて四倉ー平間十二キロを東西に走路する石城スポーツ連盟陸上競技部、高体連石城支部、石城郡連合青年團共催の第三回マラソン大會は二十四日午前十時半から一般之部常磐炭礦外五チーム、高校之部磐高外九チーム等十五チームを集めて擧行され、四倉海氣館前を出發した各チームは赤井オロシの吹きすさぶ四倉街道の松並木を縫って力走また力走、追いつ追われ、のシーソー戦を展開、五つの新記録を樹立してマラソン石城の意氣、遺憾なく發揮した、成績次の通り

△團体一般之部、1常磐A 2常磐B、3常磐C △團体高校之部、1磐高A、2平工A、3平工B、△個人一般之部42分19秒小形満美（常磐A）42分19秒上腰智義（常磐A）43分26秒5大場辰雄常磐A以上大會新記録 △個人高校之部、44分32秒5澁澄（平工A）44分51秒平田良之（磐高A）以上大會新記録、45分28秒渡邊清之助（磐高A）

配電など優勝
官公署の卓球大會

磐城スポーツ連盟、第一回磐城地區官公署並びに新人卓球大會は二十四日午前十時から市公會堂に擧行され團体之部十八チーム、個人之部六十五名、新人男女百三十二名が美技を盡くしての白熱戦を展開、卓球石城万丈の意氣を發揮午後五時盛會の裡に大會の幕を閉じた、成績次の通り

△官公署團体之部、1東北配電、2電氣通信管理所、3平市役所、△官公署個人之部、1加澤一泰（配電）2濱邊一之（配電）3鴻田正裕（平鐵道）△新人之部（男女）、1佐藤昭典（日本水素）柴田秀子（磐女）2濱邊一之（配電）原下恵美子（教育委員會）3吉田正（磐高）大井川美保子（磐女）

消防團長會議
菊多方部の

菊多方部の消防團長及び團務部長合同會議は二十三日午後一時より植田地區署會議室に於て開催し明春の出初式に關し協議後忘年會を催うした

酒造講習會
あす開く

石城酒造株式會社では二十六日午後一時から本社ホールに昭和二十五年度酒造講習會を開く、當日は仙台國税局小川鑑定室長、鈴木技師、縣工藝試驗場から永島、新城の兩技師がそれぐ講師として出席本年度の酒造方針、增釀指導等に就き研究協議する、なお本年度中には清酒五千石程度に增石する計畫である

盗まれた三万圓
泥棒から返金さる

平市鎌田町小山下一〇柳町食糧配給所主事松崎幸太郎（四三）さん方では去る九月十八日午後八時頃留守中から手提カバン（現金三万五百円在中）を盗まれたが、十九日湯本局消印のスタンプで差出人湯本町矢口正一の名儀で千円札で現金三万円を封筒に入れて廿三日迄り返して來た、手紙は入っていないが賊は盗んだ金を資本に金を儲けたものか、又は盗んでは見たが良心の苛責に耐えかねたか判らないが氏名も偽名らしく平市署では泥棒が金を返して來たことは全く珍しいと語っている

正副委員長再選
小名濱民委會

小名濱町民生委員推薦委員會は二十三日午前九時より開き民生委員外岡まさ女が岩手縣に轉任したのでこれが後任に久保田イネ氏を決定、また推薦委員會の正副委員長の再選を行った結果、委員長福尾伊太郎、副委員長太田武彦氏が再選した

飛込み轢死
厭世の日雇

二十三日午後四時二十分頃平驛發下り午後四時十二分貨物列車が平市大字鎌田字石名坂地内の常磐線トンネルを通過の際夏井村大字山崎字惡戸六八日雇業渡邊芳治郎（六三）は飛込み轢死を遂げた、原因は病弱で日雇も出來ないので厭世自殺らしい

國井市議ら二名を表彰
町の探偵

平市署では二十八日の御用終いの日に次の二名を犯罪檢擧民間協力者として表彰する豫定

△平市字新川町一四青果物商市議國井一美（四七）さんは去る十月一日新川町製絹業鈴木文雄さん方に脅迫状を送った鎌田字澤金澤無職新妻利雄の檢擧に協力したもの

△鎌田町四九鐵掛業高島忠治（三九）さんは去る十月二十一日東部炭鑛物會株式會社から銅線七十貫（七万円相當）の窃盗犯檢擧に協力したもの

無線通信所
敷地決定か

小名濱港務所濱田所長は廿一日出縣、二十三日朝歸ったが小名濱海上保安部から縣會の敷地を分けて貰いたいとの申出に對し縣と協議して來た模様で『大局から見てその必要性が強ければ港務所の敷地の中に保安部廳舍と無線局通信所を建設する事になるのも己むを得ないだろう』と語っており漸く同問題も明るい見通しが強くなって來ている

天氣予報

二十五日『今晩』北西の風時々やや強くよい天氣、冷込が強い『明日』朝のうち北西の風日中南よりの風よい天氣、次第に下り坂おそくなって雲が出る、海上は今晩は季節風により風波が高いが明日は次第におさまる

12月23日から…1月3日まで 平市連合 歳末 年始 福引景品付 大賣出し 御買上百円毎に 福引券 補助券

二重景品付 豪華 思い切った 賣出しの祭典 大當り壹等 壹萬圓相當 賞品山積 お買上げは是非… 才槌小路商店會

新装の装飾塔にトップを切る 景品の山・山 特賞ミシン・自轉車 外當り籤豊富 末等賞も吟味致しました 一丁目商店會

毎日1等必ズ当ル 2丁目商店会

一等は自轉車、ミシン、ラジオ、總桐タンスなど六等まで空籤ありません お買物は三町目商店會

1等…高級洋服簞笥（1万本に付1本） 2等…新裝成れる（1万本に付3４）東京歌舞伎座御招待 四丁目商店會 3等以下6等まで空籤なし いつも着實をモットーとする四丁目の破天荒の企畫を是非お買い下さい

西部連合商店會 紺屋町 古鍛冶町 材木町 長橋町 一等 三重タンス 2等 ベビータンス 以下6等まで賞品山の如し

すばらしい景品 お買物は銀座街で

中央通り商店會 一等 自轉車 以下六等迄 景品盛澤山

幸運はどなたに？ 二重景品お樂しみクジ

年末年始のお買物は當るので好評の新川町 大町 南町 商店街で！ 景品盛澤山

お買物は五丁目商店會へ 本年最後のプレゼント 一等 總桐タンス 自轉車 二等大火鉢一對 掛時計 三等清酒 電氣スタンド 火鉢等々六等まで 五丁目商店會

店頭偶語（下）

高木稻水

三新らしい物

明治の始め頃新らしい照明具としてランプが輸入されたところが一部の日本人は石油亡國論をとなえて反對したという話がある。要するにランプが普及する事によって「ローソク」のメーカーとその販賣人を失業せしめるというのである。しかしいつの間にか日本津々浦々にはランプが灯り、そのランプも現在では電燈となり今や「ローソク」は神棚や佛壇の御燈明迄電燈にお株を奪われようとしておる

大正の末頃女學校の制服として洋服をとり入れることになった。俄然議否兩論が沸騰した。しかし今時和服の女學生など全國どこにも見あたらないだろう。それどころか單に裁縫といえば和裁のことだったのに現在では特に和裁とことわらねばならない位洋裁がゆきわたって來ている。

新らしい物と舊い物では新らしいものが必ず勝つ。これは思想でも品物でも同じ事である。しかし新らしいものが勝利を占める迄には受難の道がある。

本居宣長は『學者が新説を出すと世間は一應珍らしがって注目する、その中に反對論が出てくる、その反對論には嫉妬心からくるものと知識の未熟からくるものとの二つがある。それを突破してはじめてその新説が世間に受け入れられる』と述べている

私の店でトーハツ動力消防ポンプとトウセン式籾糟米機の二つの新らしい機械を賣り出している。新らしい機械なので珍らしがり賓物を見てこれは好いとほめもする。しかし最初はなかなか買おうとはしなかった。

というのは新らしい物には今迄に名の通ったものと違って買う方に不安があるからである。失敗して笑われはせぬか好いかげんな物ではなかろうかという不安である。誰か採用したら俺も採用しよう、こういう心理が働く、要するに宣長のいう知識が未熟でその機械についての正確な判定力とか將來性についての自信が持てないのだ。一方新らしい物に對する嫉妬心から『あの機械はかく〱の缺點がある』などとまことしやかな反對宣傳もとび出してくる。ところが愈々採用するものが增してゆくと加速度的に世間の人は不安を脱して新らしい物にとびついてくる。無批判にヒットラー万歳をとなえた大衆がアメリカ民主主義の世の中になると何の不安もなく民主々義を口にすると同じ心理である

有名なデパートや老舗に何故無條件に大衆が集るのか。理由は簡單である。大衆はその品物よりもその看板を信用するからである。自分の批判力よりも他人の批判力に依存する傾向があるからである。商略上宣傳の必要な理由である

新らしい物を最初にとり入れるには思想であれ品物であれ、知識と勇氣がいる。知者は迷わず勇者はおそれずという先輩の歩んだ路をたどる事は無難であり、安易である。新らしい道を拓くには知慧と勇氣とがいる（完）

火力發電で不足カバー
一月中旬から渇水で惡化か

電力事情

常磐地方産業界に一大朗報をもたらした日平十五万W送電線の設置計畫は既に政府から建設命令が出て昭和二十六年の九月迄完成することになり建設資金四億円は去る十九日東北地方民事部經濟部産業課長モートラック氏が常磐地方の電力事情視察に來た際關係者の懇談會の席上『近く五十億の見返り資金が出るが日平線の分もそれに含まっている』と言明している、さて當地方の電力事情はどうだろうか—

▽—需給状況は日和田線から二万キロ東北配電平營業所の發電四万キロの合計六万キロとなっているが、その中この四万キロは十二月からの渇水期に入るとヒドクなり二月ごろには一万七千キロに激減する年もあり普通の年でも三万キロ乃至二万キロ減る、この爲配電ではこの時期の電力不足に備えて常磐炭礦（湯本平）好間炭鑛、水曹ノ四カ所の自家用發電（火力）の協力を得ている、この發電能力は全部で二万三千五百キロで供給出來るのは二万キロ程度、だが今年は案外豊水にめぐまれている爲その心配はないが大体長期天候豫想より一月中旬から矢張り渇水期に入るとみられる

▽—六万キロWの需要状況はその八十%が五百キロ以上の大口工場で占め十三%が中小工場、七%が一般家庭となっている、だがこの枠内では絶對に不足で年々需要が増加する上、大口需要の水素では事業の擴張の爲現在の九千四百キロを五万四千キロと約六倍近く呉羽化學では六千キロを二万キロにその他中小工場の中にも増加計畫をたてているのがあるが結局割當超過した場合は基本料金の四倍の超過料金がとられる爲閉口、東北配電平、四倉、植田、小名濱の各營業所管内で五千万以上にのぼる料金未納があり年末迄徴收しようと運動中である

▽—今度建設許可になった十五万ボルト送電線でこの窮屈な電力不足も解決出來日和田—平を結ぶ送電線一回線（距離七十キロ）が完成すれば會津の電源即、新郷、沼澤沼、山郷の各發電所から豊富な電力が送られるワケで最高七万五千キロであるからこれが完成すれば常磐地方の電力はザット現在の二倍以上になるワケである

切開の必要なしと診斷
敏子さんの足の訓練始む

既報＝雨の日も風の日も一日も休まず小兒麻痺で兩脚の不自由なわが子敏子（平三小三年生）さんを背負って三年間通學子供と一緒に授業を受けた平市出川町大塚英（五〇）さんの美しい努力に感激した平市才槌小路大河内一郎博士は去る十六日敏子さんを入院させ東京から整形科の齊藤一雄博士を招き十七日診斷を受けさせた

この結果切開の要なくマッサージとギブスで治ると診斷さ目下ギブスをかけ歩行訓練を行っているが、敏子さんはクラスメートの小さな生徒達に囲まれ足の痛みも忘れ私も今度は學藝會にも出られると大喜び母の英さん始め先生達を涙ぐませている

押賣りお斷りの貼紙
歳末に渡邊村で効果

役場、學校は勿論商店や農家などいたるところ軒並に『押賣強要面會おことわり』と一齊に貼出して人目を惹いている村がある—この村は常磐線界と植田兩驛の中間にある渡邊村で去る十二月五日の村會で自警會々長永山大一郎氏（五三）が年末になると押賣などが多くなるのでこの横行を防ぐため掲げてはどうかと提案掲示板の材料は永山會長が自費を投じて提供、同村自警會亘に植田地區警察署連名でこの貼板に署名し村内三百八十七戸に洩れなく配ったものでこのため術石の押賣も入って來なくなったと村民を喜ばせている

三人組に判決

茨城縣久慈郡金砂村生れ住居不定無職後藤昌（二二）、平市中町無職要木乙彦（二七）平市鎌田町無職猪狩一幸（二三）の三名は平市下河原和田キミ子さん方から衣類一點（千五百円相當）を盗んだ他窃盗五件（一万五千円相當）を働いて二十一日地裁平支部で後藤、要木は懲役一年、猪狩は懲役八カ月、罰金五千円の判決

仁井田に破藏

去る二十一日午後二時頃仁井田村農業櫛田久吉さん方の土藏が破られ玄米二俵と衣類三點を盗まれた

ラジオ JOCP JOHQ

【24日】ローカル 郡山放送
後六・三〇 家庭と婦人「休みに入る子供のしつけ」郡山金透小教官佐久間正昭ほか
後七・三〇 歌の花籠（十八）＝郡山市公民舘より＝

質 平市大町 若松醫院東側通り 花澤質舗

26 27 兩日
藝術祭參加 東横映畫
朝日新聞に連載され幾百萬の讀者を魅了した純文藝作家中山義秀の名作映畫化
七色の花
原節子 角梨枝子 杉村春子 龍崎一郎
小名濱 金星座

當用日記 卓上日記
文房具 書籍雑誌 度量衡
播揚小路 魁文堂 電三一三

四倉港名産
美味滋養豊富
食膳に必ず一本
千鳥うに
發賣元 西川商店 四倉町 電（四倉）一一七

好評！取扱中
第7回 1口千円6カ月
東邦の宝定期
税無空じなし 東邦銀行平支店

御貸席
御氣輕に御利用下さい
平市才槌小路一二
喜美華
（天野自轉車店横）

内科 外科
若松醫院
平市大町23電505

26日より（3日間）
平次八百八町
長谷川一夫 黒川彌太郎
花井蘭子 アチャコ
小夜福子 長谷川裕見子
つぶてか雨か平次の投げ錢
錢形平次捕物控 年末謝恩サービス三十円均一
平文化

御進物用
新鰹節巻
平市四丁目 電213
丸市屋

家具まるがの店
連合賣出 福引付
歳末 大賣出し
まるが 平 銀座 電223

▲▲音樂個人教授案内▼▼
種目 ヴアイオリン 聲樂 樂典 作曲學
教授日 毎週土曜日（午前八時より午後六時）
申込所 譲白貨店樂器部、菊屋樂器店又は直接
平市譲百貨店樂上 小名濱町須賀町 青葉樂莊
（ピアノ オルガン 各種樂器調律修理引受）

ステキ!!アメリカ製？
とんでもない！金光堂で買ったんですよ！
時計、メガネ、貴金屬、万年筆
蓄音器、電氣器具、レコード一般
★贈物の店★
平市五丁目 電一九五番 金光堂

ネニネオン
NEON
屋外看板と屋内照明に
ネオンサインを!!
價格が少しは高くとも電氣料の經濟な故障の無い高級品とネオン工事專門の技術者をお選び下さい
御報せ次第技術者を遣し設計や工事の御相談に應じます
不二ネオン常磐特約店
瀧川電氣工業所
平市中町電五八三

アタタカイオノミモノ
ナミキドウリ
ブラジル

一月十五日のお米登録は…

過去十年間皆様のお台所と親しみのつながりを持っている私等現公團委託配給所にゼヒ〱御投票下さるよう御願いいたします

材木町	長瀬米店	電七六六
大町	大町米店	電呼八〇三
立町	郡司米店	電七四五
仲間町	奈良米店	電呼九二六
杉平	須藤米店	電呼五〇七
胡麻澤	伊藤米店	電呼二〇〇五
古鍛冶町	久保木米店	電呼一〇三六
南町	坂本米店	電呼七
〃	岡田米店	電一六三
白銀町	志賀米店	電三九八
五丁目	酒井米店	電一〇二七
月見町	山崎米店	電呼一八九
鎌田町	根本米店	電呼二四九
〃	井筒屋米店	電呼二四九
七丁目	渡部米店	
柳町	松屋米店	
北目町	加藤米店	電呼一〇〇五
久保町	古田部米店	電二八一
神谷鎌田	片寄米店	電八六七
飯野谷川瀬	永山米店	